

## 文教厚生委員会会議録（要点筆記）

日時：令和7年6月6日（金）

午後1時30分～

場所：委員会室

### ○國弘秀之委員長

ただいまから文教厚生委員会を始めます。初めに、協議題1、委員長連絡会議報告事項についてを議題とします。委員長連絡会議において説明を受けた事項についてご報告申し上げます。まず、常任委員会の行政視察については、3日間を基本とし、予算は1人当たり10万円以内とします。なお、委員会や政務活動費を使用した視察で、同一年に同じ場所へ視察に行かないよう留意することとのことでした。

次に、閉会中の調査事項については、特別委員会設置の関係もありますので、委員の意見を十分に聞き、協議の上、早めに各委員会の調査内容を決定するようにとのことでした。

次に、議員勉強会についてですが、今年度の開催時期等については、例年通りの2回開催で、テーマについては議会運営委員会で調整し、決定していくとのことです。

次に、決算審査の資料請求については、委員からの要望を全員で協議し、精査の上、請求することとなります。また、元から当局にある資料については問題ありませんが、加工してデータを出させることのないよう、もし大量の資料を提出した場合には結果報告をさせるとのことでした。

昨年度の請求内容については資料1の通りとなっております。今年度における請求内容について、不要なものの削除や新たに追加要望等がある場合は、委員会として判断したものを請求していきたいと考えております。詳細については後ほどご説明させていただきます。

次に、事業評価についてです。令和6年度の議会運営委員会で実施方法が変更となりました。全体のスケジュールについては資料2の通りです。

6月中旬までに議会事業評価対象事業を決定するようにとのことでしたので、この後協議決定を行いたいと思います。また、有事の際にオンラインでの委員会を開催できるよう、今年度中にオンライン開催を実施するにあたり、夕

イミングを調整するようにとの連絡がありました。

できるだけ支障のないタイミングで、委員会のオンライン開催を実施いたしますので、ご承知おきください。

また、議会図書室に配架する図書について、議会全体で4万円の予算があるため、委員会でも積極的に必要図書を提案してほしいとのことでした。

最後に、所管する各種団体や調査事項の内容に関して意見交換を行う機会があれば積極的にお出かけ委員会などを実施し、市民の声を聞くようにしてくださいとのことでした。

以上が委員長連絡会議についての報告であります。ただいまのご報告にご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり。】

ないようですので、これで委員長連絡会議についての報告を終わります。

次に、協議題2、所管事項の報告についてを行います。部ごとに各課の所管事項についてご説明いただき、質疑応答を行います。それでは福祉部から説明をお願いします。

○山本勇夫地域福祉課長

[資料に基づき説明]

○森下貴仁生活援護課長

[資料に基づき説明]

○木村智恵子高齢介護課長

[資料に基づき説明]

○水野一男国保年金課長

[資料に基づき説明]

○竹内健健康課長

[資料に基づき説明]

○國弘秀之委員長

説明は終わりました。ご質疑ありませんか。

○山田清一委員

1点目、検診について、内視鏡検査が導入された際に、今後はがん検診とセットで行っていくと聞いていましたが、どのようになっていますか。

2点目、民生委員児童委員は、委員の定数に対して現状はどうなっていますか。また、地区外を担当する民生委員はどの程度いますか。

3点目、成年後見制度についてですが、現在、知多地域権利擁護支援センターへ委託しています。2年ほど前に大府市が枠組みから外れましたが、なぜ大府市が単独で行うようになったのか。また、そのような動きは今後も考えられるのでしょうか。

○竹内健健康課長

1点目について、基本セット1、基本セット2、及び男性がんセットは、基本的にはX線の検査ですが、ご希望があれば内視鏡に変更可能です。

○森下貴仁生活援護課長

民生委員児童委員の定数は167名です。現在、半田市においてはほぼ地区の方で埋まっているのが現状です。

○山本勇夫地域福祉課長

3年ほど前から大府市が5市5町の枠組みから脱退しています。その際の理由は、大府市長と区長が、全NPO法人による法人後見ではなく、市民後見人を養成していくとのことで、それに伴い、この枠組みから脱退を決めたとのことです。

○國弘秀之委員長

他にありませんか。

【「なし」との声あり】

ないようですので、しばらく休憩します。

休憩 午後2時15分

再開 午後2時16分

○國弘秀之委員長

委員会を再開します。続いて、子ども未来部から説明をお願いいたします。

○森本総一郎子ども育成課長

[資料に基づき説明]

○三輪象太郎子育て相談課長

[資料に基づき説明]

○前田成久幼児保育課長

[資料に基づき説明]

○國弘秀之委員長

説明は終わりました。ご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり。】

ないようですので、しばらく休憩します。

休憩 午後2時36分

再開 午後2時43分

○國弘秀之委員長

それでは、委員会を再開します。続いて、教育部から説明をお願いします。

○内藤誠学校教育課長

[資料に基づき説明]

○榊原秀夫学校給食センター所長

[資料に基づき説明]

○青木美希生涯学習課長

[資料に基づき説明]

○門田和博スポーツ課長

[資料に基づき説明]

○藤井寿芳図書館長

[資料に基づき説明]

○関正樹博物館長

[資料に基づき説明]

○遠山光嗣新美南吉記念館長

[資料に基づき説明]

○國弘秀之委員長

説明は終わりました。ご質疑ありませんか。

【「なし」との声あり。】

ないようですので、これで質疑を終わります。しばらく休憩します。

休憩 午後3時18分

再開 午後3時19分

○國弘秀之委員長

委員会を再開します。続きまして、協議題3、閉会中の調査事項についてを議題とします。過去の調査テーマについては資料3に記載されています。また、今回皆様からご意見を頂戴したものが資料4となっております。この件について協議します。しばらく休憩します。

休憩 午後3時20分

再開 午後3時26分

○國弘秀之委員長

それでは、委員会を再開します。ただいまの休憩中に皆様からご意見をいただき、本年度の閉会中の調査事項を「読み書きの困難を抱える子どもたちへの支援について」にしたいと考えておりますが、これにご異議ございませんか。

【「なし」との声あり。】

それでは、本年度の閉会中の調査事項は「読み書きの困難を抱える子どもたちへの支援について」に決定しました。

次に今後のスケジュールについてですが、資料5が大まかなスケジュールの案となっております。資料5をご覧ください。

委員会は概ね月に1回程度実施し、市内の視察と閉会中テーマの勉強会を実施する場合につきましては、7月中旬から下旬に行い、県外の視察は10月から11月で行いたいと考えております。また、県内の視察も必要に応じて実施したいと思っております。以上を踏まえまして、今後の日程調整を行いたいと思っております。しばらく休憩します。

休憩 午後3時27分

再開 午後3時31分

#### ○國弘秀之委員長

それでは、委員会を再開いたします。県外視察の候補日につきましては、10月15日（水）から17日（金）もしくは、11月19日（水）から21日（金）とさせていただきます。今後の委員会の日程につきましては、7月2日（水）議案審査終了後ということにさせていただきます。次に、協議題4「その他」のうち市内視察についてを行います。しばらく休憩します。

休憩 午後3時32分

再開 午後3時34分

#### ○國弘秀之委員長

委員会を再開します。候補日としては7月18日、22日、23日ということになりました。改めてご案内させていただきたいと思っております。なお、市内視察の決定等細かい調整につきましては、正副委員長にご一任させていただきたいと思っておりますが、よろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり。】

ありがとうございます。次に、事業評価事業選定について行います。事前に皆様より選定事業の候補を挙げていただいております。その内容を資料8にまとめてありますので、ご参照ください。この資料をもとに協議する内容を決定したいと思います。しばらく休憩します。

休憩 午後3時35分

再開 午後3時40分

では、委員会を再開させていただきます。選定事業につきましては「音楽のあるまちづくり事業」としてよろしいでしょうか。

【「異議なし」との声あり。】

ありがとうございます。

次に決算審査の請求資料について協議いたします。しばらく休憩します。

休憩 午後3時41分

再開 午後3時45分

○國弘秀之委員長

それでは、委員会を再開します。休憩中に協議した結果、請求資料については昨年の文教厚生委員会と同様の資料を請求させていただきたいと思います。その他で何かございましたらお知らせください。

【「なし」との声あり。】

ありがとうございます。以上で本日の議題は全て終了いたしました。これをもちまして文教厚生委員会を終わります。

散会 午後3時46分